

## 三菱 レンジフードファン用 システム部材 煙逆流防止ダンパー

形名

P-28DE<sub>2</sub>

### 据付説明書




### 販売店・工事店様用

- この煙逆流防止ダンパーは、排気ダクトに接続し、レンジフードファンと連動して運転時にダンパーを開き、停止するとダンパーが閉じて煙の逆流を防止するものです。
- 据付けを始める前に必ずこの据付説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。
  - 据付けは販売店様、または専門の工事店様が実施してください。
  - ダンパー開状態の確認ランプ（市販のAC100V用ネオンランプ）をご用意ください。
  - 部材の取付けは、レンジフードの据付工事説明書も合わせてお読みください。
  - 電気工事は電気工事士が行ってください。

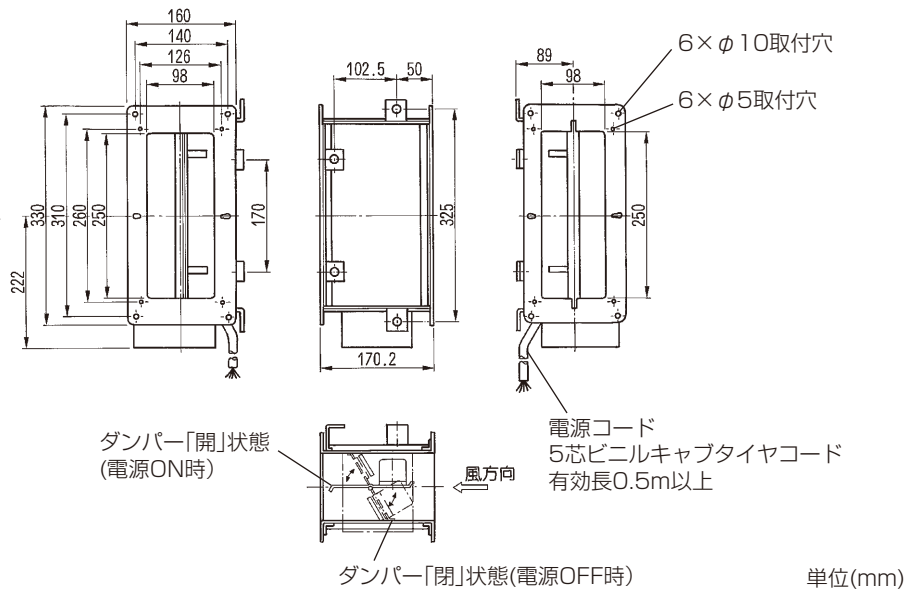
# 安全のために必ず守ること

● 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

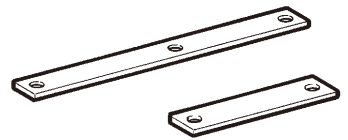
 <b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防火ダンパーを密閉または、半密閉の燃焼設備（給湯機・風呂釜など）の排気ダクトには使用しない（誤動作によりダンパーが閉じて排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります）</li> </ul>
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 改造や必要以上の分解はしない（火災・感電・けがの原因になります）</li> </ul>
 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交流100Vを使用する（直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります）</li> <li>● 製品金属部がメタルス張り、ワイヤラス張り、ステンレス板などの金属と電氣的に接続しないように据付ける 【電気設備の技術基準解釈第167条3項】 （接続されていると漏電した場合火災の原因になります）</li> </ul>
 アース線接続	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アースを確実に取付ける（故障や漏電のときに感電することがあります）</li> </ul>

 <b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
 風呂・シャワー室での使用禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浴室など湿気の多い場所には据付けない（感電および故障の原因になります）</li> </ul>
 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 据付けは十分強度のあるところを選んで確実に （落下によりけがをするおそれがあります）</li> <li>● 据付けの際、手袋を着用する （着用しないと端面などでけがをすることがあります）</li> <li>● 配線工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う （接続不良や誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります）</li> <li>● 据付け後長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る （絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります）</li> </ul>

# 外形寸法図



## 付属部品



パッキン (各2枚)



ナット (6個)

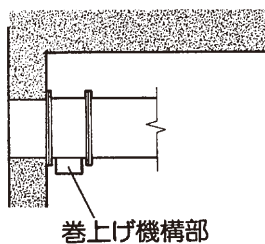


マーク (1枚)

# 据付け前のお願い

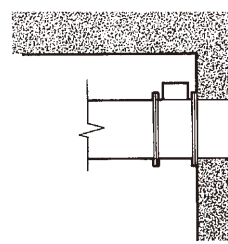
● 下図に示すよう巻上げ機構部は、必ず点検できるように設置してください。

良い例

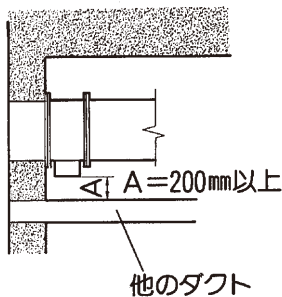


巻上げ機構部

悪い例



● 下に他のダクトがある場合は下図の寸法を確保してください。

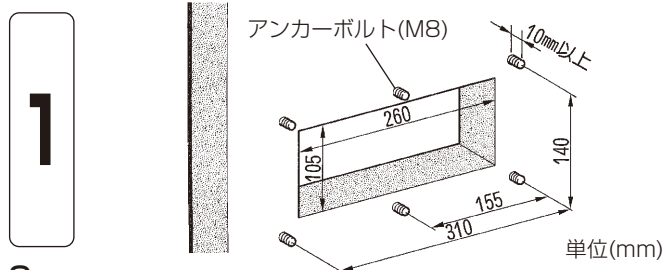


他のダクト

# 据付方法

据付方法には、煙逆流防止ダンパーを壁排気穴に直接取付ける方法と、アタッチメント（システム部材）を壁排気穴に取付けてアタッチメントに取付ける方法があります。

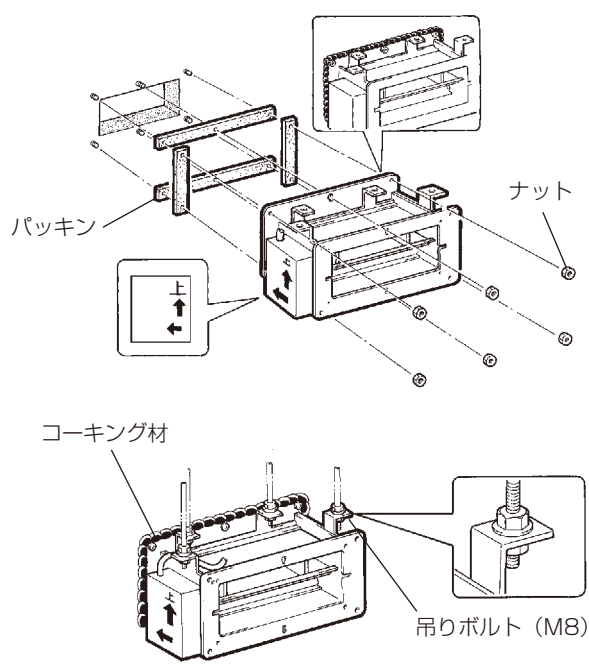
## 壁穴に直接取付ける場合



壁に穴をあけアンカーボルトを埋め込む。

● アンカーボルトは、M8を使用して10mm以上露出させます。

2

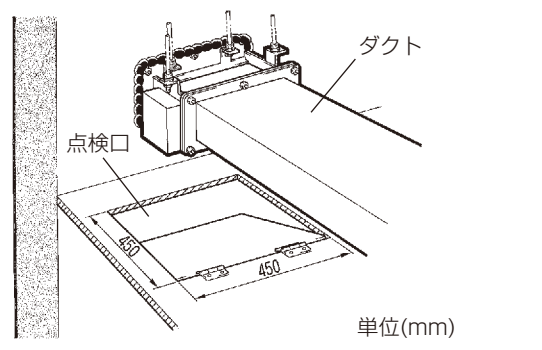


アンカーボルトに付属のパッキンを取付け、本体を付属のナットで壁に固定する。

**お願い**

- 本体側面に貼ってある名板の「↑」のマークが上になるようにして必ず水平に取付けてください。
- 壁の強度が弱い場合は吊りボルトを使用して本体を保持してください。
- 本体と壁面とのすき間は、市販のコーキング材（不燃材）で埋めてください。

3



煙逆流防止ダンパーとレンジフードファンをダクトで接続する。

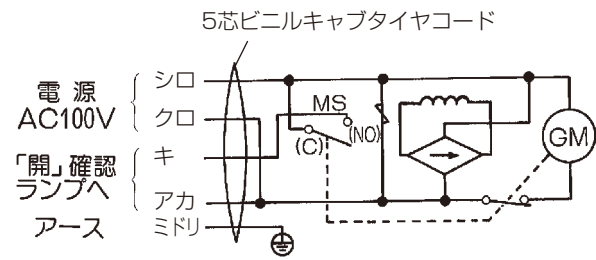
- 鋼板角ダクトで接続します。

**お願い**

- 必ず煙逆流防止ダンパーの近くに建築基準法に基づく点検口を設けてください。

4

**■ 結線図**

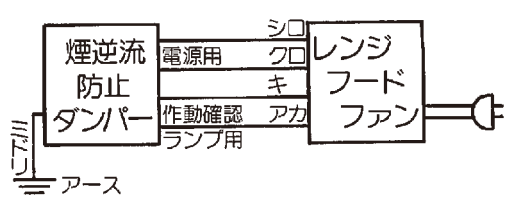


電気工事を行う。

- 結線図に従って結線する。
- アース工事を行う。

電源用……………シロ・クロ  
 (開)確認ランプ用……………キ・アカ  
 アース用……………ミドリ

【レンジフードファンと接続する場合】

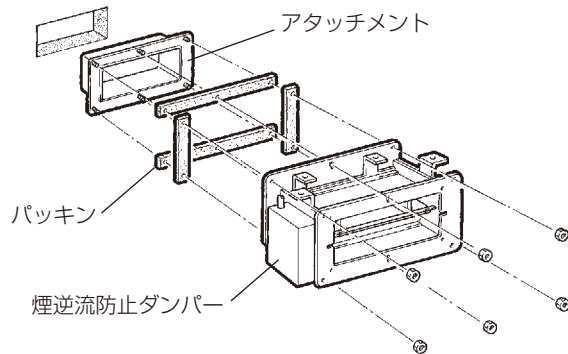


- 煙逆流防止ダンパー連動形レンジフードファンのシャッター枠をはずし、煙逆流防止ダンパーの取付穴（小）6か所とレンジフードファンを固定する。詳しい据付けは、レンジフードファンの据付工事説明書を参照ください。
- レンジフードと連動させず単独で使用する場合は、「開」確認ランプ（市販のAC100V用ネオンランプ）を用いて開動作を確認することができます。このとき確認ランプであることがわかるようにランプの近くに付属のマークを貼り付けてください。

# 据付方法 つづき

## アタッチメントを使用する場合

簡単に据付工事が行えるように、煙逆流防止ダンパー用アタッチメントP-28DEA(システム部材)を用意しています。



1. アタッチメントに付属のパッキンを取付ける。
2. 煙逆流防止ダンパーをアタッチメントに取付け、付属のナットで固定する。
3. 煙逆流防止ダンパー用アタッチメント(P-28DEA)の据付工事説明書を参照して取付ける。

# 試運転

■据付けが終わりましたら再度結線が間違っていないか確認してください。

1. レンジフードファンの「強」または「弱」のボタンを押すと運転を開始し、(開)確認ランプが点灯し、煙逆流防止ダンパーが開く。
2. レンジフードファンの「切」のボタンを押すと停止し、(開)確認ランプが消え、煙逆流防止ダンパーが閉じる。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。